



薩摩川内市立海星中学校学校だより 令和8年3月13日(金)発行第11号

ハーモニー

～花苗とPHP「欠けた人」から～

校長 木之下 悦朗

2月下旬には、校門付近の紅白の梅の花は例年になく満開でした。気候も寒暖の差が激しい日々が続いていますが、ゆっくりと、着実に、春の訪れは間近です。

さて、別れと出会いの季節となり、令和7年度は、今月で終わり、来月から新年度が始まります。

さて、卒業式も最高のもとなりました。卒業生もこれで何の心配もなく「島立ち」ができてそうです。

1年間、花の栽培をしていて強く思ったことは、いろいろな特性・個性を持った苗があることです。2月24日に苗床から最後のツルコザクラの苗をポットに移植しました。それを見ていると、なかなか芽が出ない物、すぐに枯れる物、あっという間に大きくなる物、小さい体でたくさんの花を咲かせる物、幹も太く、ゆっくり、じっくりと育つ物、ひよろひよろと大きく成長する物……と千差万別です。まるで人間模様を見ているようです。

今日は、「島立ち」を控(ひか)える生徒の皆さんに何かいい話はないか考えていたら、ぴったりと合う記事をPHP No934 3月号の裏表紙に見つけたので紹介します。

欠けた人 ～心を寄せ合いあたたかい社会を～

事を成す人と成さない人がいる。おもしろいのは成す人が必ずしも完全ではなく、また才能がこれほどまでという人でも、大成しない例は多々あることだ。

歴史を見てもその通り。徳川家康は部下に出奔(しゅっぽう=逃げ出してあとをくらます)され、裏切られた過去がある。一方、その部下が帰参(一度主人の家から去った者が、また、もとの主人に仕える)したいと申し出た際には、素直に許す度量もあった。長短ある部下たちが、家康の長所に寄り添い、彼にも認められる欠点を補ったからこそ天下の帰趨(きすう=行きつくところ)は家康に決めたのではないだろうか。

大切なのは、上に立つ者も下に仕える者も、欠けた人だという事実。個々を見れば資質、能力とも、課題は山とあろう。しかしながら、互いの不足を理解しつつ、補い合えば、成果は向上、組織は強くなる。もはや上の者だけが導くのではなく、下の者が支えるものでもない。

チームワークのいい集団は、きっといい空気が流れていることだろう。欠けた人同士が寄り合い、美しいハーモニーを奏でる。その姿を見たいし、実現したい。

日本中の欠けた人がそんな現実を待っている。必ずできると思いながら。

いかがだったでしょうか。私の私見ですが2年間、生徒を見ていると教師側の指導もありますが、生徒の言動の根底には、保護者をはじめ周りの大人があって素晴らしい子供がいるように感じました。まさに、上記の記事のとおりでした。

先述しましたが、人も植物と同じで、学校時代は大したことはなかったが、年をとるに従い偉業を成す者、大病を患(わずら)っていたが、後にメダリストになる者……いろいろです。だから「置かれた場所で咲きなさい」なのですね。頑張った結果の大小は別に、それに見合うだけの花が咲くと思います。卒業後も「海星プライド」を持って、「チーム海星」でいきたいものです。

卒業生の皆さん。君たちを周りで支えてくれた人が、この後の頑張りを期待しています。

在校生の皆さん。次はあなたです。頑張りましょう。

そして、いつか本校で、卒業後に培(つちか)ってきたものを「卒業生講話」で披露してほしいものです。期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様。1年間ありがとうございました。来年度も、地域の中学校として地域に支えられながらも、地域のために何か還元できるよう協力して盛り上げていきます。教育の原点は地域です。また我々職員も、個々の子供のために最高の教育を目指して頑張っていきます。今後とも、よろしくお祈りします。

=====

★★ 田苑酒造楽器贈呈式 ★★

3月5日(木)の5校時に田苑酒造楽器贈呈式を行いました。今年、本校は田苑酒造様のご厚意により、「ウッドコンガ」を寄贈して頂くことになりました。

この日は、田苑酒造の本坊社長をはじめとする社員の方々が来校され、「ウッドコンガ」を使った合奏を聴いていただきました。今後の学校行事等でも存在感のある演奏をしますので、ご期待ください。



★★ 入試体験発表会 ★★

3月10日(火)の5校時に入試体験発表会を行いました。これは、私立・公立高校の入試を実際に体験した3年生たちが、自身の体験談を1・2年生に語り、今後の受験勉強に役立ててもらうことを目的とした取組です。1・2年生たちは、皆、自分事として真剣に3年生たちの話を聞いていました。



★★ 第48回卒業式 ★★

3月11日(水)に第48回卒業式が行われました。この日、3年生10名全員が揃って卒業式に参加し、10名全員が校長先生から卒業証書を授与される光景は、とても感慨深いものでありました。

在校生送辞を述べた東波音さんは、卒業生一人一人の名前を呼び、「今までありがとうございました」と一人一人にしっかりとお礼の言葉を伝えてくれました。

卒業生答辞を述べた谷尾俐孔さんは、在校生に向けて「みんなで助け合いながら、壁を一つ一つ乗り越えていってください。その先には、きっと明るい未来が待っています。」とエールと送ってくれました。そして、保護者、地域の方々にとしっかりと感謝の言葉を伝え、「これから自分自身も、次の一步を踏み出していきます」と力強い言葉を述べてくれました。

「島立ちの決意」では10名の卒業生たちが、島立ちに向けた決意の言葉を立派に述べてくれました。また、卒業合唱の「旅立ちの日」では、今まで聞いてきた中で一番の歌声を本番で披露してくれました。

今年の卒業式も、思い出に残る素晴らしい卒業式となりました。



★★ 令和7年度鹿児島学力・学習状況調査の結果 ★★

1月20日(火)・21日(水)に、1・2年生を対象とした鹿児島学力・学習状況調査が行われました。鹿児島県教育委員会から最終的な結果が発表されましたので、お知らせします。

1年生

	国語	社会	数学	理科	英語	全教科
本校平均	68.8	75.7	46.3	68.3	74.4	67.7
県平均	59.4	49.7	47.5	50.1	60.5	53.6
県平均との差	+9.4	+26.0	-1.2	+18.2	+13.9	+14.1

2年生

	国語	社会	数学	理科	英語	全教科
本校平均	56.9	70.8	60.0	58.3	46.7	59.1
県平均	52.0	55.3	36.9	48.2	44.8	48.4
県平均との差	+4.9	+15.5	+23.1	+10.1	+1.9	+10.7

学年、教科によって差はありますが、全体的に県平均を上回る結果となりました。ただ、本校は生徒数が少ないため、平均値だけで正確な学力を判断するのは難しいと言えます。また、今回は、通信回線の不具合により、試験が一時的に中断するトラブルもありました。今後、全職員で時間をかけて結果の分析を行い、令和8年度の学習指導の充実に役立てていく予定です。

◆◆ 令和8年度始業式と入学式の日程 ◆◆

来年度は、4月8日(水)が始業式、4月9日(木)が入学式となります。

◆4月8日(水) 登校8:10 下校15:15 (SB15:30) ※給食あり
午前:①新任式・始業式 ②学活 ③授業 ④授業
午後:⑤入学式準備

◆4月9日(木) 登校8:10 下校15:30 (SB15:50) ※給食あり
午前 ①~④授業
午後 ⑤入学式、入学式片付け

= 4月の主な行事 =

日	曜	主な行事予定
8	水	1学期始業式 新任式 大掃除 入学式準備
9	木	第49回入学式 入学式片付け
10	金	全学年:標準学力検査【1日目】 身体測定・視力・聴力検査 生徒会対面式 学校生活オリエンテーション
13	月	全学年:標準学力検査【2日目】 知能検査(1・3年のみ)
14	火	専門部会・代議員会 歯科検診
15	水	生徒朝会 体育大会練習 尿検査(一次)
17	金	授業参観 全体・学級PTA PTA総会 PTA専門部会
21	火	全校朝会 交通安全教室
23	木	3年:全国学力学習状況調査【国語・数学・英語(3技能)・生徒質問調査】
24	金	生徒総会 全校美化作業
28	火	専門部会・代議員会
30	木	3年:全国学力学習状況調査【英語(話すこと)】 教育相談 避難訓練(火災)

